

白山ろく民俗資料館 中期経営目標 取組状況（平成24年度）

中期経営目標（実施期間 H24～H26）

- ① 利用者数を3年間で8,000人にします。
- ② 利用者アンケートによる満足度を3年間で80%に高めます。
- ③ 利用者1人あたりの一般財源投入額を3年間で12%削減します。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値 (H24)	目標値 (H26)
① 利用者数	(H20～H22 平均) 7,115 人	6,699 人	8,000 人
② アンケート調査の満足度	(H22) 約7割※	98%	80%
③ 利用者一人あたりの一般財源投入額	(H20～H22 平均) 2,027 円	2,318 円	1,764 円

※聞き取りによるアンケートを実施

2 平成24年度における主な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス（満足度）向上に向けた取組

①施設利用促進に向けた取組

- ・ 高齢者施設に出向き、わら細工などの実演を行って施設のPRを行う出前民俗資料館を9か所で実施したことにより、新たな施設からの遠足等での利用者を得ることができました。
- ・ 国道沿いの案内看板を修繕し、目立つようにしたことや、白峰地区内のイベント開催時に職員が出向き、当館のPRをしたことにより、さらなる誘客を得ることができました。

②サービス（満足度）向上に向けた取組

- ・ 職員の資質向上に向けた研修会の実施や名札の着用、また、場内樹木等の説明看板や切り株ベンチの設置といった見学環境の整備に取り組んだ結果、9割を超える来場者からアンケートで「満足」あるいは「概ね満足」という回答を得ました。

(2) 施設運営の効率化に向けた取組

- ・ 光熱水費の削減に取り組んだ結果、わずかではありますが削減となりました。
(H22 940千円 → H24 914千円)

3 平成25年度における取組内容の見直し等

- ・ 白山市の観光担当課と連携し、金沢市及び周辺市町（福井県を含む）の公民館や社会福祉協議会に直接出向いてPR活動を行い、さらなる誘客に努めます。
- ・ 白山手取川の日本ジオパーク認定や、白峰地区の国の重要伝統的建造物群保存地区の選定をきっかけに、白峰地区内の宿泊施設、飲食店関係等に入場割引券を設置し、さらなる誘客に努めます。

参考資料

1 施設の利用状況

(1) 利用指標（利用人数、稼働率などの状況）

指標	H 2 2	H 2 3	H 2 4	備考（増減理由等）
入場者数	6,448 人	6,473 人	6,699 人	隔年での学校見学が少ない年でありましたが、アースライドの開催により若干入場者が増加しました。

(2) 使用料の収入実績

項目	H 2 2	H 2 3	H 2 4	備考（増減理由等）
入場料	835,450 円	668,200 円	689,050 円	公民館活動等での高齢者の入場者が若干多くなりました。

2 収支の状況

（単位：千円）

		H 2 2 決算	H 2 3 決算	H 2 4 決算	H 2 5 予算
歳出	施設管理費	17,992	17,470	18,839	16,829
	職員費	14,729	11,228	9,034	10,119
	計	32,721	28,698	27,873	26,948
歳入	入場料等	835	866	910	1,052
	白山市負担金	2,400	2,400	2,400	2,400
	一般財源	29,486	25,432	24,563	23,496
	計	32,721	28,698	27,873	26,948

3 利用者1人あたりの一般財源投入額

	H20～H22 平均	H 2 3	H 2 4
一般財源投入額 ①	29,591 千円	25,432 千円	24,563 千円
職員費を除いた額 ①'	14,263 千円	14,204 千円	15,529 千円
利用者数 ②	7,115 人	6,473 人	6,699 人
利用者1人あたりの一般財源投入額 ①÷②	4,159 円	3,929 円	3,667 円
職員費を除いた額 ①' ÷ ②	2,027 円	2,194 円	2,318 円